

一般質問 (2)

西東京市のまちのランドデザインは、引き継いでいない・・・？

たきしま 喜重 (みらい)

質問 市長は就任した際、西東京市のまちのランドデザインは引き継いでいないと答弁した。市民のトップである市長がこのまちをどうしていくかというまちのランドデザインは、人事異動で配属される組織の歯車じゃあるまいし、引き継ぐものではない。市長の考えるまちのランドデザインをどう示していくのか。

意見 いつも市長の言う健康応援都市の実現は、第2次総合計画に盛り込めば完成するものではない。まちのランドデザインは、市長のぶれない、誰の目にもわかりやすいビジョンに沿って、リーダーシップを発揮し、どう実践していくのかが問われる。

質問 1 駅周辺の整備と街路事業について 2 健康づくりと予防対策について ① 医療費分析 ② フレイル予防 ③ がん検診 ④ 受動喫煙防止条例制定

市議会議員として 18年6カ月の総括！

桐山 ひとみ (みらい)



フレイルサポーターによる初めてのフレイルチェック

未来輝く子どもたちに 寄り添う支援を！

小峰 和美 (みらい)

- 3子育て支援について ① 保育園の待機児童対策 4ごみ減量と分別について ① 家庭の水銀含有製品の回収 ② みんなのメダルプロジェクト 5スポーツ振興について ① 2020年東京オリンピック・パラリンピック ② スポーツ施設の整備 6教育環境の整備について ① 部活動のあり方 ② 不登校への対応

意見 今回の多岐にわたる質問は、どれも長年継続して取り組んできた内容である。特に健康施策とスポーツ施策は、私がアスリート・体操の指導者だったことの原点を通して質問してきた。今後は健康応援都市を基軸に、市長を先頭にまちづくりを進めていかれると思う。超高齢化の到来から身体活動量を増やす観点で、歩くマップや都市整備を進めてほしい。また、フレイルに陥らないために市行政がアプローチしていく材料がある。引き続き取り組みをお願いしたい。

3館合築の撤回は遅すぎる！ 今度こそ市民と議会の声を聞け！

山崎 英昭 (みらい)



市内農業を学び、体験ができる「農のアカデミー」

質問 鉄道連続立体化の早期実現と駅前踏切の拡幅を。

質問 長期的ビジョンで計画的・積極的な緑の保全、担い手の世代交代が可能な都市農業振興と支援の取り組みを。

質問 長期的な視点を踏まえた地域の農業振興及び農地の保全に努める。 質問 3館合築複合化はスタートから間違っており、もっと早く見直しを断念すべきだった。議会や市民を困惑させ、混乱を招いた責任を市長はどう考えて

いるのか。田無庁舎市民広場への仮設庁舎建設案は安全確保のため工期が長くコストも高い。図書館・公民館を取り壊し、一体化した仮設施設を建設すれば、検討時間の確保、工期短縮と安全確保、トータルコスト削減の可能性もあり、市民会館敷地売却による財源も確保できるので検討すべきだ。また、今後の検討には議会と市民の声を反映させよ。

質問 教育長不在の教育が半年間も続いている。いじめや虐待、小中一貫教育を見据え、西東京市の教育は大丈夫なのか。 質問 市政運営にとって重要な課題である。人事案件として議案上程できるように努める。 質問 不登校の児童生徒は一人一人悩みを抱えており、保護者も同様に深刻な悩みを抱え、何もできないもどかしさをも感じている。学校の先生方の言葉などで救われることもあると思うが、児童生徒、親の気持ちと和らぐような支援をすべきだ。

質問 地域型保育事業等の整備など1歳児の受け入れ拡大に努めている。企業主導型保育施設の設置促進は国や都に要望していく。 健康イクボス・ケアボス 意見 本市では独自性を持った「健康」イクボス・ケアボス宣言をした。職場改革に向けたすばらしい取り組みだ。職員が健康で市役所も健康、市民も健康になる西東京市を目指してほしいと願う。



全管理職向けに行われた「健康」イクボス・ケアボス研修

保育従事職員宿舍借り上げ支援、市の運用制度を東京都基準へ

二木 孝之 (民進)

質問 待機児童対策のため、保育施設の整備を進めているが、保育人材の確保は必要不可欠。東京都制度として、保育従事職員宿舍借り上げ支援事業が予算化され、認証保育所等では、世帯主である保育従事者の借り上げ住宅は、8分の6を東京都が負担し、市と事業主が8分の1ずつを負担する。東京都の制度に対し、西東京市は平成28年11月1日以降に採用した職員に制限したが、経験を積んだ職員の流出につながる結果となっていないか。

意見 近隣他市の状況は、練馬区187人、武蔵野市25人、三鷹市43人、小金井市65人がこの制度を利用した。このことから西東京市が市独自の制限を設けたことが影響していると考えられる。速やかに運用要綱を東京都基準に改正し、保育所職員の定着つまりは職員流出防止を求めよう。 質問 強引かつ安値での貴金属を狙った詐欺、いわゆる上がり込んでの訪問型詐欺への啓発対応を問う。 質問 警察署や関係団体と連携し、新たな手法について周知を図っていく。

市長の決断、勇気をたたえ、今後のリーダーシップに期待する

森 信一 (民進)

「健康」イクボス・ケアボス宣言について 質問 市長は5月16日に市役所幹部職員の先頭を切つて「健康」イクボス・ケアボス宣言をしたが、今後どのように市内の幹部職員や市内民間企業等に広めていくのか。 質問 職員のワークライフバランスの一環として、今後も研修等を通じて健康イクボス・ケアボスを目指す管理職の育成に努めていく。また、市が市内の事業所の牽引的な役割を果たすことを期待している。

質問 生活介護や就労継続支援の多機能型事業所が市に開設または開設を予定しているが、これら新設される施設を市内在住者が優先的に利用することはできないか。 質問 事業所における西東京市の受け入れについては、施設運営事業公募の際に西東京市民を積極的に受け入れることを募集要項の中で定めている。 質問 5月に文理台公園で行われた第3回商まつりについての感想や意見を伺いたい。 質問 商まつりの実績報告を受ける中で、一店逸品事業の周知拡大に向けた連携の可能性を検証する。